

令和4年・今山大師祭 企画一覧

	内容	場所	お代	備考
①	特別祈願護摩	本堂	護摩木300円	本堂内にお参り頂き、自ら護摩木を護摩の釜に納めて頂く。 ※慶賛会会員はお代不要
②	大師祭特別朱印	朱印所	700円	本年度テーマをみよこみよこさんがイラスト化。 書は一華先生。「笑顔プロジェクト」
③	65周年バッジ (ウクライナカラー)	各お守り授与所	100円	ウクライナカラーの世界平和祈念バッジ。 当日は慶賛会・照山会に着用して頂く。
④	こだいっちゃん お面	展望台広場、他	600円	マスクで笑顔が見えなくなった中での「笑顔プロジェクト」 境内、まち、地球も笑顔。笑顔は施しでもありお接待。御祈禱済み。
⑤	こだいっちゃん 風船	展望台広場、他	無料	昨年が続いての企画。昨年500個で足りなかったのが1000 個に増量。エアコンプレッサー、(株)アポストロフィー様より寄 進。「笑顔プロジェクト」
⑥	こだいっちゃん 一筆箋	各お守り授与所	350円	メール、LINEの時代に一筆箋。
⑦	こだいっちゃん 塗り絵	本堂周り	無料	事前に奉納頂ければ、本堂外回りに掲示。「笑顔プロジェクト」



今山大師祭 特別護摩祈願

世界平和

疫病終息

七難即滅

特別護摩祈願とは

大師祭の三日間、本堂内のご開帳されたご本尊前にて、弘法大師様への供養を捧げ、皆様の諸願成就を祈念する密教修行です。

開催日時中は予約不要で本堂内へご参拝でき、退出自由です。

大祭の三日間、多くの方に御本尊・弘法大師様の

ご縁に触れて頂き、功德を頂戴ください。



こまき
[特別護摩木]
300円

※今山大師にて随時受付中

お護摩は梵語でホーマ(hōma)といい、〈焚く〉〈焼く〉などの意味をもつことばで、弘法大師が日本に伝えた真言密教の秘法です。護摩祈願では、手に印を組み、口に真言を誦し、香華・五穀などのお供物を供え、私たちの願いを象徴する護摩木を焚き上げ諸願の成就を祈ります。

護摩壇で燃えさかる炎は不動明王が背負っておられる炎そのものであり、災いを焼き払い、願いを成就させる力を持つといわれています。

- 4月15日(金) 15時～17時
- 4月16日(土) 9時～19時
- 4月17日(日) 8時～9時 / 12時～17時

護摩祈願の流れ

- ① 護摩木に願いを書きます
- ② 本堂へ入り、護摩壇の炉へ護摩木をご自身でお入れになり、お大師さまのご宝号「南無大師遍照金剛(なむだいしへんじょうこんごう)」をお唱えしましょう
- ③ 僧侶からお加持を受けられて下さい
- ④ その後は退出自由です

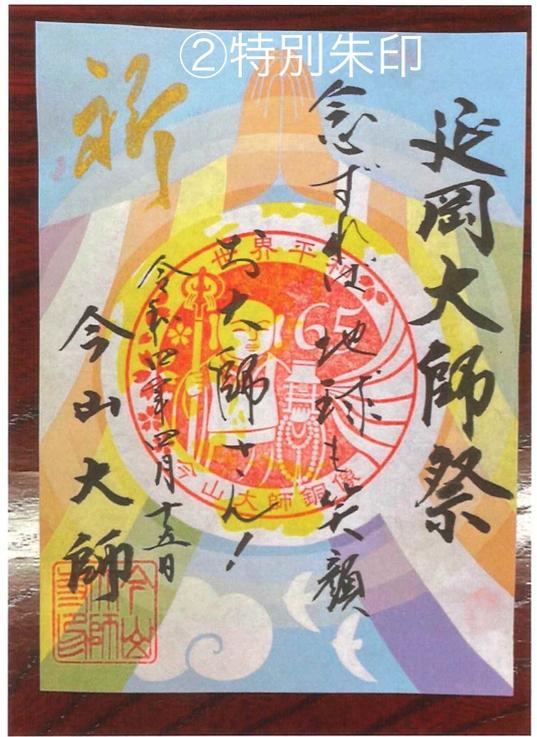
護摩木の申し込み方法

- 境内各所にて当日までに護摩木(300円)をお書き下さい。護摩木の書き方
- 護摩木一本につき一つの願意をお書きください。表面に施主(書く方)のお名前、裏面に願意をお書きください。
- ※ お越し頂けない方を代理で書かれても結構です
※ 当日お越し頂けない方は事前に護摩木を預かりいたしまして、当日お焚き上げいたします

④こだいっちゃんお面



②特別朱印



③

銅像建立65周年記念バッジ



⑥こだいっちゃん一筆箋

こだいっちゃん
一筆箋



今山文師

こだいっちゃん

⑦こだいっちゃん塗り絵

